

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 女性看護学分野

科目コード：260001

## 女性看護学特論 I Women's Health Nursing I

担当教員	吉田 和枝 山岸 英子 米田 昌代				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義・討議
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	性の分化、性の多様性、セクシャリティ、ジェンダー、リプロダクティブヘルス/ライツ、ライフサイクル、ライフステージ、思春期、性教育、摂食障害、成熟期、親となること、勤労女性、更年期、更年期障害、老年期、DV				
学習目的・目標	リプロダクティブヘルス・ライツに関する歴史社会的背景を知り、性と生殖に関する女性の健康と人権の学習を行う。女性のライフサイクル各期における健康課題とリプロダクティブヘルスの課題について理解し、支援のあり方を探求する。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	オリエンテーション 女性看護学とは			講義	吉田
2	セクシャリティー 性の多様性と看護 性差医療			講義	吉田
3	リプロダクティブヘルス/ライツ			講義	吉田
4～6	女性のライフサイクルと健康 各ライフステージの女性の発達課題や社会環境等も考慮しつつ健康への援助を学習する。講義を踏まえ、各学生の関心課題に基づきプレゼンテーションを行い討議する  1. 思春期における女性の健康問題と看護			講義・討議	吉田・山岸
7～10	2. 成熟期における女性の健康問題と看護			講義・討議	吉田・米田
11～14	3. 中高年期における女性の健康問題と看護			講義・討議	吉田
15	まとめ			討議	吉田
教科書	資料等適宜配布します。				
参考図書等	Catherine Ingram Fogel, Nancy Fugate Woods : Women's Health Care in Advanced Practice Nursing, Springer Publishing Company; 2008 上位以外の参考文献、図書は適宜紹介します。				
評価指標	出席状況と課題発表、討論への参加状況、プレゼンテーション内容により総合的に評価する。				
関連科目	子どもと家族の看護学、成人看護学、家族看護学、老年看護				
教員から学生へのメッセージ	女性の心身の健康についてライフサイクルはもとより歴史や文化・社会環境等さまざまな視点から考えてみましょう。				